



三井組銀行正金兌換証券の雛形

口絵 三井組銀行正金兌換証券の雛形

明治四年（一八七二）七月、三井組は三井組銀行設立・正金兌換証券発行の儀を大蔵省に願ひ出たが、この写真はその願書に添付された二拾五円券の雛形である。縦九センチメートル、横一九センチメートルの横長の西洋式紙幣で、表面左右下には三井八郎右衛門・同次郎右衛門の写真を、裏面の中央には「東京の景色最上の地」の写真に元方総裁の写真を加えたものを入れる予定であった。二拾五円券はまもなく二拾円券に変更され、ほかに拾円、五円、壹円、五拾錢、二拾錢の各券も米国に発注し製造するつもりであった。詳細は本号所載の拙稿「三井組銀行設立・正金兌換証券発行の計画」を参照されたい。

（山口）